

令和5年4月9日執行

# 兵庫県議会議員選挙公報

発行者 兵庫県選挙管理委員会

小野市  
選挙区  
(定数1名)



ふじわら 昭一  
しよじいち  
現員議会議員  
自民党公認  
公明党推薦

## ふるさと小野市への熱い思い

### 私の基本的な考え方は

★ 誠実・信頼・行動を基本姿勢として、いつも「市民の立場になって」住んでみたい、住んでいて良かったと思えるふるさとの町づくりに日夜、努力いたします。

### 私の取り組みは

★ 安全で安心して暮らせる小野市  
★ 健康で生きがいのある小野市  
★ 少子化対策・保育・教育の充実  
★ 力強く前へ  
★ 活力ある小野市  
★ 誉田橋の架替え・東播磨道の早期開通  
★ 県営小野垂井住宅建替え早期完成など

## 安全安心元気な小野市を

あなたの温かいご支援を！

県に絶大な信頼のある私に！

ぜひ、お願いいたします。

### プロフィール

- ・小野市山田町で生まれる
- ・小野市役所勤務
- ・平成8年12月より兵庫県議会議員
- ・兵庫県監査委員
- ・県議会自由民主党県議団政務調査会長
- ・県議会自由民主党県議団幹事長
- ・第115代兵庫県議会議長
- ・県議会議会運営委員長
- ・競馬組合議会議長
- ・関西広域連合議会議員
- ・自由民主党兵庫県支部連合会幹事



小林まさひろ  
[無所属]

### 即戦力 前小野市副市長

40年間の行政経験・副市長の経験を持つ行政のプロ 元気な小林に任せてください

### 政治信条

- ・新しい感覚感性で県政を身近に住民目線に沿う県政遂行・情報発信の強化
- ・市政の太いパイプ役に皆さまの思い「夢」を実現すべく、市長と共に邁進

### 元気なまちづくり

北播磨医療センター・東部等県有地250haの活用  
・医療・IT系の事業所（精密医療機器等）の誘致  
・地域の人材を地域で育てる医療系専門学校等の誘致

### 住みよいまちづくりの思い

- ① 安全安心なまち
- ② 若者が夢を持てるまち
- ③ 子どもたちの笑顔があふれるまち
- ④ 高齢者・障がい者等にやさしいまち
- ⑤ 活力ある地域産業で元気なまち

バトンをつなぐ政治を実現！ 今がその時！  
『もっともっと元気なまち』

『だれもが住みよいまち』

### 小林まさひろ 略歴

小野市高田町生まれ 六五歳  
兵庫県立小野高等学校 卒業  
関西大学商学部商学科 卒業  
小野市都市施設管理協会理事長  
小野市副市長  
小野高等学校施設管理協会副会長

## 日本維新の会 公認

古い政治を潰す。新しい政治を創る。

### 子育て・教育改革！

- 子どもの夢・未来応援(習い事・塾代助成)の実施。
- 子育て施策に関する所得制限の撤廃。
- 義務教育中の制服・教材、県立・私立高校授業料の無償化。

### 雇用創出・就労支援改革！

- 女性の活躍と元気なシニア人材の就労支援。
- 県と市の共同事業方式による若者の市内雇用を促進。

### 住民目線による行財政・政治改革！

- 行財政改革を進め、本当に必要な人、必要なモノへの投資を実現。
- 維新の身を切る改革で無駄を省き、議員定数の削減、適正化を断行。

1974年生まれ(49歳) 妻と3人の子どもたちと5人暮らし。  
大阪学院大卒、衆・参議院で公設第一秘書を経て、三田市議を2期務める。  
兵庫県職員として県立高校勤務。ひょうご防災リーダーや消防団、  
小中学校PTA役員、青少年補導委員などで活動。

維新だからできる

プロフィール

兵庫に活力  
小野に全力



日本維新の会  
田中ひろひこ  
のりひこ

## 躍動する小野市のため刷新する!

- ① 既成概念にとらわれない、これまでにない発想力
- ② 48歳のスピーディーで颯爽とした実行力
- ③ 議員経験を生かした市民のみなさまの声を聴く力

### 目指す政策

1. 農業の継続 田んぼを営んでいるから、農地転用の緩和、有機栽培促進など、農業の価値を上げる仕組みを訴えます！

2. 適正な税執行 市議会議員経験から、政務活動費等の自身の利用を実証公開し見直し・削減の議論を進めてまいります！また、議員報酬に見合った仕事をする必要性から、議員評価や定年制等の議論を提案致します！

3. 雇用の促進 現役で働いているからこそ、ベンチャー企業との連携や、在宅勤務支援等「様々な雇用促進策」を打ち出し人口定住化を提案します！

4. 子育て・教育の充実 子育て中の親だから、従来型の教育だけではなく、国際バカロレア等、今までにない教育や、子育て環境整備、夢として大学・専門学校等の誘致を目指します！

5. 伝統産業・観光戦略の強化 地場産業とのつながりから、そろばん・金物の大切さを念頭に、技術の角度を変えた活用や、近隣市との連携で、点を結び面となる新たな支援を訴えます！

6. 介護・障がい福祉の充実 家族の介護経験から、現場でヒアリングしてきた介護報酬増額や人材不足の課題、障がい福祉分野では、支える家族に必要なレスパイトケア等、ともに考え進んでまいります！

7. 国際交流の経験から、 Aiming to make Ono City friendly to foreigners from a global perspective. I propose the creation of a support system for working and living environments (グローバルな視点で外国人に優しい小野市を目指します、働く環境や生活環境のサポート体制づくりを提案します)

8. 住んでおもしろいまちづくり 芸能界を目指した経験から、単発的でも音楽・芸能・eスポーツ等の世界に触れ、小野市に興味を持ってもらえるような企画を考え、誰もが笑顔になれる町を目指します！



じくじく  
じゅんじ  
前小野市議会議員  
無所属

※この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。また、掲載順序はくじで決めたものです。

# 【投票日】4月9日(日)

アンケートにご協力をお願いします

投票時間

午前7時～午後8時

(一部の地域では、時間の変更があります。)

- 県選挙管理委員会では、選挙公報が有権者の皆さまに、適正に配布されていることを確認するため、簡単なアンケートを実施させていただいています。
- ご協力いただける方は、以下のQRコードを読み取っていただき、表示される「選挙公報到達確認情報入力フォーム」にて、①住所(〇〇市〇〇町〇丁目程度まで。地番やマンション名等の入力は不要。)と、②選挙公報が届いた日を入力してください。
- 県議選特設サイト(<https://senkyo.pref.hyogo.lg.jp/>)からもリンクを行っておりますので、そちらから入力いただくことも可能です。

